

---

○議長（木下一己君） ただ今から、平成29年第7回下川町議会臨時会を開会いたします。

ただ今の出席議員数は、8名です。

定足数に達しておりますので、これから本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、御手元に配付のとおりです。

---

○議長（木下一己君） 日程第1 会議録署名議員の指名を行います。

本臨時会の会議録署名議員は、会議規則第124条の規定により、2番 宮澤清士 議員及び3番 斉藤好信 議員を指名いたします。

---

○議長（木下一己君） 日程第2 会期の決定を議題といたします。

お諮りします。

本臨時会の会期は、本日1日限りにしたいと思いますが、御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（木下一己君） 異議なしと認めます。

したがって、本臨時会の会期は、本日1日限りとすることに決定いたしました。

---

○議長（木下一己君） 日程第3 諸般の報告を行います。

報告事項は、御手元に配付しておりますので、朗読を省略し、報告といたします。

以上で諸般の報告を終わります。

---

○議長（木下一己君） 日程第4 行政報告を行います。

町長。

○町長（谷 一之君） 行政報告をする前に、今臨時会の開会に当たりまして、一言御挨拶を申し上げたいと存じます。

既に初雪を見てから今日まで、気温もこの時期としては少々高めで、落ち着いた状況にあるところでありますが、しかし冬の到来は当然のごとく覚悟しなければならない時期に入ってまいりました。

このような折、第7回下川町議会臨時会を開催させていただきましたところ、議員各位には大変御多用の中、御出席を賜りまして、誠にありがとうございました。

今臨時会で提案させていただきます議案は、明年2月に韓国<sup>ピョンチャン</sup>平昌で開催される冬季オリンピックの選手応援費用に係る予算案件1件のみでございますが、議員各位には議案審査に当たりまして更なる御指導を賜りますようお願い申し上げます、開会に当たりましての御挨拶に代えさせていただきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

それでは、行政報告1件について申し上げたいと存じます。

森林バイオマス熱電併給事業について、御報告いたします。

御案内のとおり、本町は、平成23年12月に環境未来都市の選定を受け、エネルギー自給という大きな目標を掲げ、持続可能な地域社会形成のための基盤整備、林業・林産業の活性化や地域経済の活性化、安全・安心で快適な生活環境の整備など、関係各位の御支援・御協力により各種施策を推進してきたところであります。

その取組の一つであります、森林バイオマス熱電併給事業につきましては、これまで関係団体等からの意見聴取、町民説明会や意見交換会などを重ね、株式会社三井物産とともに事業実施に向けて協議・検討してまいりましたが、これまでの経過を踏まえ、株式会社三井物産との事業計画については、白紙に戻すことを御報告させていただきたいと思っております。

森林バイオマスを中心とした再生可能エネルギーの活用につきましては、環境未来都市構想やバイオマス産業都市構想などの具現化を進めていく上で、本町にとって重要な取組であることから、これまでの議論の経過を踏まえ、関係団体、企業、町民など、関係する方々から積極的に御意見を頂戴し、改めて事業計画を策定し、低炭素社会の構築と地域の活性化を目指してまいりたいと存じます。

議員各位、町民の皆様におかれましては、引き続き特段の御理解と御支援等を賜りますようお願い申し上げます、行政報告といたします。以上です。

○議長（木下一己君） 以上で行政報告を終わります。

---

○議長（木下一己君） 日程第5 議案第1号「平成29年度下川町一般会計補正予算（第6号）」を議題といたします。

本案について、提案理由の説明を求めます。

町長。

○町長（谷一之君） 議案第1号 平成29年度下川町一般会計補正予算（第6号）について、提案理由を申し上げます。

本案は、平成29年度一般会計の第6回目の補正予算でありまして、歳入歳出それぞれ653万円を追加し、総額を55億9,774万円とするものであります。

今回の補正の要因につきましては、来年2月に韓国で開催される「<sup>ピョンチャン</sup>平昌冬季オリンピック」のスキージャンプ競技に、本町出身選手の出場が見込まれることから、教育費で選手の応援に係る経費を計上しております。なお、この財源といたしまして、繰入金を計上しているところであります。

以上申し上げます、提案理由といたしますので、よろしく御審議の上、御協賛のほどお願い申し上げます。なお、詳細につきましては、担当課長に説明させますので、よろしく願いいたします。以上です。

○議長（木下一己君） 総務課長。

○総務課長（蓑谷省吾君） 議案第1号 平成29年度下川町一般会計補正予算（第6号）の補正内容につきまして、議案第1号説明資料「補正予算概要書」により説明させていただきます。

今回の補正予算の要因につきましては、来年2月9日から韓国 <sup>ピョンチャン</sup>平昌で開催されます冬季オリンピック、スキージャンプ競技において、本町出身の選手が複数出場することが見込まれることから、町内では既に応援団実行委員会が組織結成され、各種応援事業を予定しており、その応援に係る経費の補正となっております。

初めに、歳出の補正内容であります。教育費で、<sup>ピョンチャン</sup>平昌冬季オリンピック選手応援事業として653万円を計上しております。

内訳といたしましては、オリンピック選手応援団実行委員会交付金600万円につきましては、現地応援団派遣事業として一人当たりにかかる旅費の2分の1以内の補助を予定しており、補助額が…予算ベースですが9万円から16万円で45人の派遣を予定しています。

現地応援の第一陣は、2月9日から14日までの男女のノーマルヒルに25人を予定、第二陣として、2月16日から21日までの男子ラージヒルの個人・団体に20人を予定しています。

また、ノーマルヒルからラージヒルまで4戦を通しての応援も補助の対象と考えておりまして、その補助の内容につきましては、募集する45人の範囲の中で補助することとしております。なお、45人を超える場合につきましては、予算の範囲内で按分とする予定であります。

その他として、下川町テレビ応援事業を予定しておりますが、主に周知に係る経費になります。

また、壮行会事業のほか、PR事業として、ポスター・バナーの作製・掲示、懸垂幕の製作と設置、のぼりなどの作製となっております。

次に、現地応援団随員職員の旅費など53万円につきましては、第一陣の随員と第二陣の随員二人分の旅費及び入場料となっております。

次に、歳入であります。財源調整として財政調整積立基金653万円を繰り入れするものであります。

以上で説明を終わります。よろしく申し上げます。

○議長（木下一己君） ただ今、提案理由の説明がりましたが、これから質疑を行います。

質疑ありませんか。

7番 春日議員。

○7番（春日隆司君） 基本的なところを御質問させていただきます。前回のオリンピックの応援団実行委員会と予算の執行等含めて、基本的には変わりはないという認識でおりますでしょうか。前回と変わっているようなことがあれば、どういうことが変わっているのか、または変わった内容の理由ですか…それを説明いただきたいと思っております。

○議長（木下一己君） 答弁を求めます。  
教育課長。

○教育課長（堀北忠克君） 今質問があった事項ですが、過去6回、オリンピックに対しては町から実行委員会を作って助成をしているところでございます。

まず、現地応援につきましては、前回のソチ以外につきましては、2分の1の助成でございます。ソチにつきましては、やはりリゾート地、それから遠いということで、70万円以上の旅費でございましたので、3分の2を助成しております。

今回は比較的近い場所ですので、旅費も前回から見ると比較的安価ということで、ソチ以外の2分の1ということで助成というふうに書かれています。

あと、テレビ応援、壮行会、PR事業、その時によって事情はいろいろ変わりますが、大体同じような考え方で助成をしているところでございます。以上です。

○議長（木下一己君） ほかに質疑ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（木下一己君） 質疑なしと認めます。

これから討論に入ります。

まず、原案に反対者の発言を許します。

（な し）

○議長（木下一己君） ないようですので、次に、原案に賛成者の発言を許します。

（な し）

○議長（木下一己君） 討論なしと認めます。

これから、議案第1号を採決します。

本案は、原案のとおり決定することに賛成の方は、起立願います。

（賛成者起立）

○議長（木下一己君） 起立多数です。

したがって、議案第1号は、原案のとおり可決されました。

---

○議長（木下一己君） 以上をもちまして、本会議に付議されました案件の審議は、全て終了いたしました。

これをもって、平成29年第7回下川町議会臨時会を閉会いたします。

○議長（木下一己君）　ここで、町長から御挨拶があります。

○町長（谷　一之君）　臨時会の閉会に当たりまして、一言御挨拶を申し上げたいと存じます。

　議員各位には、時節柄大変御多用のところ、本臨時会に御出席を賜り、提案させていただきました議案…予算案件1件のみではございましたけれども、慎重に審査をいただきましたところ、御理解ある議決をいただき、心より感謝を申し上げる次第でございます。今後とも変わらぬ御指導と御示唆を賜りますようお願い申し上げまして、閉会に当たりましての御挨拶とさせていただきます。誠にありがとうございました。

○議長（木下一己君）　以上をもって散会といたします。御苦労さまでした。